

KDKニュース

国内開拓伝道会 Vol. 141

KDKの3つの原則

1. 開拓伝道であること
2. 教会を建てあげること
3. 聖書信仰に立つ教団・教派との協力

巻頭言

KDK委員
板倉邦雄



伝道者のわたしを支えたみ言

私は、高校三年生の冬、列車の中で読んだ聖句「あなたは、何事にも慎み、苦難を忍び、伝道者のわざをなし、自分の勤めを全うなさい。」（第二テモテ4:5）によって、伝道者に召された。

神学校を卒業し、二十五歳で、妻と共に開拓伝道へ、主によって遣わされた。今年で五十三年の月日が流れた。そこで、伝道者である私を支え、励まし続けたみ言を紹介したい。

「朝のうちに」

「朝のうちにあなたの種を蒔け、夕方も手を放してはいけない。あなたは、あれかこれか、どこで成功するか知らない。」（伝道者の書11:6）

私は伝道者として、千葉市での開拓伝道をしながら、朝のラジオ番組「世の光」という放送伝道に召された。ある時、トラックの運転手の親子が、私のラジオメッセージを聴いて教会へ導かれ、信徒になった。

「涙とともに」

み言の種を蒔く伝道者の働きは、ある時には、涙とともに種を蒔くのである。「涙とともに種を蒔く者は、喜び叫びながら刈り取る。種入れをかかえ、泣きながら出ていく者は、束をかかえ、喜び、叫びながら帰ってくる。」（詩編126:5-6）

高校生のわたしを教会へ導き、私の開拓伝道を初期から十年間、一緒に支えてくれた一つ年下の兄弟が病気で召天した。私は失意と悲しみの中にあった。その時、教団の教会学校夏のキャンプの講師で奉仕した。話の終わりに信仰決心への招きをしたら、全員の子もたちが、講壇の前に集まった光景を今でも忘れられない。

「収穫は多いが」

三つ目の私を支え、励ましてくれたみ言は「収穫は多いが働き手が少ない。だから収穫の主は、収穫のために働き手を送って下さるように祈りなさい。」（マタイ9:37）である。開拓教会初期から、働き手が起こされ、教会を通して宣教に遣わされるように祈って来た。私一人ができることは、たかが知れているからである。宣教師との協力を得ながら、この五十三年間で七人の伝道者を教会で育て、伝道へ遣わすことができた。

これからも、主が許して下さるなら、この三つのみ言に支えられ励まされて、伝道者の務めを全うしたいと祈っている（千葉みどり台教会 牧師）。

目次



- 1 P・・・巻頭言：板倉邦雄（KDK委員）
- 2 P・・・開拓者の近況：大喜多師、中山師、瓜生師
- 3 P・・・KDK開拓伝道セミナー、開拓者セミナー in 沖縄案内、
- 4 P・・・OBからのお便り（藤木師）、事務局からのお知らせ

国内開拓伝道会（KDK）

発行：2025年8月15日
発行：会長 嵐時雄
WEB：<http://kdk.asia>
振替：00140-6-57493

●開拓者の近況

保守バプテスト同盟：恵泉キリスト教会
仙南チャペル 大喜多義也・満智子師

主の御名を賛美いたします。皆様の尊いご支援とお祈り感謝いたします。2025年度が始まって4ヶ月、私たちにとって一番の喜びは決心者が起こされたことでした。昨年のクリスマスに教会に導かれた夫婦の奥さんで、学びや他のクリスチャンたちとの交わりを通して信仰告白に導かれ、8月受洗を目指して準備をしています。やはり救われる人が起こされるということが教会にとって何よりの励ましであると感じています。そして、彼女のバプテスマが続く人たちへの証しと励ましとなることを願っています。また、6月には一組の経験あるクリスチャン夫妻が当教会に転入会しました。今は共同体が強められているシーズンと見ています。これが外へ出ていく力となることを願っています。

また、私たちは今年度は特に、子どもたちが新たに教会に導かれるようにと願っています。地域のニーズをキャッチし、教会が子育て世代に届いていくことができるようお祈りください。



日本同盟基督教団 鹿児島いずみ教会
瓜生和彦・園子師

【4月】イースター子ども会には、娘たちの幼稚園の親子が総勢40名集まりました。教会員3名がお手伝い下さり、とても助けられました。

【5月】今春から、新入大学生や留学生が礼拝に集っています。hi-b.a（高校生聖書伝道協会）スタッフをお招きして、超教派ユース集会を持ちました。

【6月】シンガポール人夫妻による「赤ちゃん対象の親子集会」に4組の親子が参加し、初めて教会に来てくださった方も楽しんで下さいました。

【7月】「ベビーマッサージ会」に教会員の方が、御友人をお誘い下さり、2組の親子で祝福された時を持ちました。赤ちゃんの子育ては心身共に疲れて孤独を感じたりする事も多いため、今後も教会が子

イエス・キリストの群れ：福岡シャインチャーチ
中山有太・あゆみ師

いつもシャインチャーチを覚え祈ってくださり、またサポートしてくださり、心から感謝しています。4月には復活祭オープン礼拝をしました。息子の友人が2人参加し、その後も時々CSに来ています。また信徒の友人も来られ、次に繋げるために聖書朗読会に誘っているところです。

5月には癒しのミニストリーを土日にかけて行いました。信徒一人一人が抱えている偽りの言葉を御言葉に置き換える祈りをして変えられてきています。7月もオープン礼拝をしました。信徒の友人が合計6名参加され、福音を伝えることができました。3名の方は決心の招きに手を胸に当てて応答していました。

今後も6名の方のためにとりなし、礼拝や聖書の学びなどに誘っていきたいと思っています。また朝のオンライン祈り会には毎回8名参加し、共にとりなし祈っています。

祈りのリクエスト：会堂が与えられますように。救われる方が起こされますように。



育て中の方をケアできるようにと祈っています。

今夏は、牧師家族と教会員家族の2組でバイブルキャンプを予定しています。参加者が主をさらに知り、応答する事ができるよう是非お祈り下さい。



2025年度セミナーのご案内

今年度の、二つのセミナーをご案内いたします。ぜひ開拓者の皆様、開拓を志しておられる神学生、役員、伝道師の方々、また再開拓に従事しておられる方々の参加をお待ちしております。種々特典がございます。

詳しくは国内開拓伝道会ホームページを参照してください ➡ kdk.asia



第24回 KDK開拓伝道セミナー

テーマ：開拓伝道を楽しむ

～一步前に進む開拓～

日程：2025年11月17日（月）～19日（水）

会場：市川クリエーションセンター

〒272-0034 千葉県市川市市川3丁目23-27

□ セミナーの特徴

- ①交通費補助（最大80%）
- ②開拓・小規模教会特典（参加費免除）
- ③実践経験豊富な講師陣による講義、個別相談

□ プログラム概要

開拓者としての強み、弱みを発見し、一步前に進む、方向性を見つけ出します。

□ 講師

藤田敦師（北総大地キリスト教会）
スティーブン・ウィラー師（WF会長）
福井誠師（玉川キリスト教会）
大橋富雄&パット師（大田原キリスト教会）

□ 参加費・登録費

登録費：5,000円

参加費：10,000円

（※小規模・開拓教会は免除）

夫婦参加の場合、1名分の登録費免除



□ 申込方法

- ①Googleフォーム（以下のQRコードより）
- ②メール申込も可：チラシ申込書に記入の上写メを送付してください。

件名：「KDKセミナー」

✉：nsbc@church.ne.jp



□ 申込締切

2025年11月10日（月）

初開催！ KDK沖縄セミナーのご案内 （沖縄在住者限定）

テーマ：教会開拓・形成セミナー

日程：2025年9月2日（火）10:00～16:30

会場：那覇バプテスト教会（ナザレホール）

〒903-0116 沖縄県中頭郡西原町幸地1029-1

□ セミナーの特徴

- ①参加費無料！（沖縄在住者限定）
- ②昼食付き
- ③実践経験豊富な講師陣による講義、個別相談

□ プログラム概要

教会への導入路、礼拝者の育成、開拓地の分析などを共に学んでまいります。

□ セッション内容

セッション1（10:00～12:00）

教会スタートアップ：準備と伝道の進め方

講師：大橋富男師（大田原キリスト教会）

セッション2（13:00～14:30）

礼拝の民を養う牧会の課題と解決

講師：嵐時雄師（千歳福音キリスト教会）

セッション3（15:00～16:30）

新規開拓・形成（MDの活用）

講師：福井誠師（玉川キリスト教会）

□ 申込方法

Googleフォーム（以下のQRコードより）

□ 申込締切

2025年9月1日（月）

□ 主催・後援

国内開拓伝道会 & GTO

沖縄聖書神学校、

沖縄中部教役者会、 沖縄南部教役者会



📞 お問い合わせ

国内開拓伝道会事務局
岸尾 光（090-2567-0457）

✉ nsbc@church.ne.jp

📞 お問い合わせ

事務局担当：Gospel to Okinawa
中山 創（090-2586-9091）

✉ gto@pillarokinawa.com

●KDK OBの便利

藤木好久師（単立・旭川神愛キリスト教会牧師）

「主を自らの喜びとせよ。主はあなたの心の願いをかなえてくださる。あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」
（詩篇37:4,5）

現在地で借家から開拓伝道を始めて、昨年創立40周年を迎えました。当初、私は3年そば屋でパートで働き、家内は六年保育園の調理員として働き、その間KDK国内開拓伝道会から3年間サポートを受けることができました。

40年を振り返ると、私たちの思いを越えた主の御手があり、それを目の当たりさせられた期間です。それは、借家であった土地200坪を購入、宗教法人の取得、新会堂建築、海外に宣教師を派遣するに至ったからです。

その間、コロナが大流行し3年余りは外部への働きかけが、否応なく制限されましたが、時間短縮はしたものの主日礼拝を中止することはありませんでした。



<献金者名>2024年11～2025年3月分（50音順敬称略）

○個人

藤原導夫

○教会・団体

旭川神愛キリスト教会、美しが丘グリーンチャペル、荻窪栄光教会、上福岡バプテスト教会、刈谷知立キリスト教会、城山キリスト教会、八千代キリスト教会

<お知らせ：夏期献金のお願い>

日頃、KDKの働きを覚え、祈り、支えていてくださる皆さまには、心からの感謝を申し上げます。皆様のお祈りとお支えは、KDKとのかかわりの中で宣教に励んでいる伝道者たちと彼らの開拓する教会の大きな励ましとなっております。昨今の諸物価の高騰の折ではございますが、開拓伝道とKDKの働きのために、続けてご支援を賜りますようお願い申し上げます（KDK会長嵐時雄）。

昨年7月22日（日）「創立40周年記念礼拝」を外部から説教者をお招きして、「宇宙サイズの神の教会」のメッセージをいただきました。地域に対しては、福音落語会、秋のお茶会など地域情報紙にチラシを折り込み案内しました。

また、「聖霊による宣教をめざして」のタイトルで記念誌を作成した。それは50周年に向けての10年は、復活された主イエスが弟子たちに命じられたみことばを心にとどめ、聖霊の力強い現れを待ち望むためです。

「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を待ち望みなさい。…あなたがたはもう間もなく、聖霊のバプテスマを受けるからです。…しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」（使徒1:4,5,8）



藤木好久師ご夫妻は、1984年北海道旭川市にて、開拓をスタートされました。1987-1990年の3年間、KDKの支援を受け、1991年に自立、現在に至っております。

開拓サポート申請及び受給資格

1. 教会形成を目指す開拓伝道であること
2. 福音的な教団教派の協力のもとでなされる開拓伝道であること
3. 開拓期（再開拓を含む）の教会であること

支援年数及び給付額（月額）

1年目・120,000円	5年目・60,000円
2年目・105,000円	6年目・45,000円
3年目・90,000円	7年目・30,000円
4年目・75,000円	（7年目で終了）

*2027年度開始分の申請書提出期限は、2026年6月20日です（必着）。書類の提出をもって正式な申込みとし、期日を過ぎたものは受け付けていません。

2027年サポート受給者募集（申請手続き）

KDKは、以下のように、2027年4月サポート開始分の開拓サポートの受付を行います。必ず申請用紙を事務局にご請求の上、KDK所定の申請書類を提出してください。

お問い合わせ先

国内開拓伝道会事務局 岸尾 光
〒352-0011

埼玉県新座市野火止4丁目8-28
新座志木バプテスト教会

☎ 090-2567-0457

✉ nsbc@church.ne.jp

WEB <https://kdk.asia>

